

仙南けやき教室便り ②

「今年がんばったこと」など、そんな言葉が聞かれる時期ですね。

うれしいこと、悲しかったこと、怒ったこと・・・

「どうして我が子が・・・」と落ち込んだこともあったでしょう。

そんなとき、ちょっと思い出してみませんか。

我が子が生まれた時のことを。

我が子と初めて対面したとき、とにかく「元気に育ててほしい！」と願ったこと。

しかし、子どもが成長するにつれて、身体も大きくなり、反抗的な態度も出てくると、そんな気持ちはどこかに吹っ飛んでしまいました。（実際私もそうでした・・・）

ましてや、「学校に行かない」となると、「なんで・・・」「どうして・・・」と責めてしまいます。

でも、

「学校を休んでも、人生は終わらない」のです。

「目の前の不安やイライラ」と、「生まれたときに喜び」を交互に思い返しながらか、
私たちは少しずつ子どもに寄り添っていくのかもしれない。

「大丈夫。大丈夫」

最近のけやき教室

秋の社会見学「白石城」

11月17日、天気にも恵まれ社会見学に出かけました。

朝、けやき教室に集合。東白石駅から電車で、白石へ。そこから徒歩で白石城へ向かいました。

白石城の石垣に「ハートの石」があるとの話があり、探しながら歩きましたが、見つけれず、残念。白石城には、手すりをつかみながら、急な階段をゆっくりと登りました。眺めは最高！

その後、「歴史ミュージアム」で歴史の映画を鑑賞し、昼食タイム。

駅前でお土産を買い、白石駅に向かいました。

今回は車を使用せず、徒歩と電車で移動。

「切符の購入」体験や、運動不足解消の社会見学でした。